

ミ ニ シ タ ー

# あぜみち通信

\* \* \* \* \*

平成29年12月1日

第204号

編集・発行（一社）愛知県農業会議

## ◎ 平成29年秋の叙勲で農業会議関係者が受章されました

平成29年秋の叙勲で、前田卓巳氏（豊橋市）が旭日双光章の栄に浴されました。

前田卓巳氏は、愛知県茶業連合会の会長として本県の茶業の振興に尽力され、愛知県農業会議常任議員を務められました。その功績に改めて敬意を表すとともに、心からお祝い申し上げます。今後、ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

## ◎ 農地利用最適化交付金打合会を開催しました

農地利用最適化交付金の積極的な活用が期待されていますが、県内で上乘せ報酬を支給するための条例を整備したのは、10月末時点で9市町に止まっています。

このため、11月1日に岡崎市の「県西三河総合庁舎」において、西三河・豊田加茂地域の市町を対象とする打合せ会を開催しました。

初めに、農業会議事務局長から平成30年2月、3月議会での報酬条例整備、平成30年度からの農地利用最適化交付金の活用、成果実績分に不安がある場合は活動実績分に絞った交付申請など今後の対応方向について提案しました。

続いて、県農業振興課から全国及び県内の報酬条例整備の現状、既に条例を整備し先行している東三河4市の対応状況、報酬条例の文案の例、交付金の申請スケジュール等について説明がなされました。

地域の事情も異なることから市町村によって対応には差がありますが、農業会議では、引き続き必要な情報の提供など交付金活用に向けた支援に努めてまいります。

## ◎ 都道府県農業会議会長会議が開催されました

11月6日に東京都千代田区の「主婦会館プラザエフ」において、一般社団法人全国農業会議所主催の都道府県農業会議会長会議が開催されました。

開会挨拶、会員異動報告、主要会務報告の後、協議を行いました。

まず、農地利用最適化の取組の強化について、当面の対応として、「農地等の利用の最適化の推進に関する指針」の早期策定、農家の意向を把握するための委員による「意向調査・アンケート」の実施、農業委員会と農地中間管理機構との情報共有、連携強化、農地利用最適化交付金「整備済み・整備予定」委員会10割を目指す取組等について説明がありました。

次に、約95%の農業委員会において農地台帳システムからのデータの変換・移行が

完了した農地情報公開システム（農地ナビ）については、次の説明がありました。

- ①住民基本台帳・固定資産台帳との突合に不具合が発生するケースが多く、改修対応の年度内実行が可能かの決定が最終段階に至っていること。
- ②変換・移行はしたものの農地ナビのデータ更新を行っていない農業委員会におけるデータの再アップロードの要望について年内を目途に検討を行っていること。
- ③多くの農業委員会において既存の農地台帳システムにはあるが農地ナビにはない「農地情報履歴」の活用を要望している件について文書を発出する予定であること。

#### ◎ 常設審議委員会（農地）の審議状況について

11月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、農地法等に係る農業委員会からの諮問に対する答申を審議する常設審議委員会を開催しました。

11月の諮問は、農地法第5条に基づく転用事案19件、110,371㎡についてそれぞれ審議し、いずれも原案どおりで差し支えない旨承認されました。

#### ◎ 臨時総会を開催しました

11月7日に「愛知県三の丸庁舎」において、理事の補充選任を議題として、平成29年度第2回臨時総会を開催しました。

農業委員会及び農業団体の役員改選に伴い、岩田公雄名古屋市農業委員会会長、河合勝正愛知県農業協同組合中央会副会長及び白井良始愛知県経済農業協同組合連合会経営管理委員会会長の3名が理事に選任されました。

#### ◎ 愛知県市部農業委員会会長会定例総会が開催されました

11月10日に安城市の「アンフォーレ本館」において、平成29年度愛知県市部農業委員会会長会定例総会が開催されました。

開催地である安城市の杉浦農業委員会会長の挨拶の後、岩田市部農業委員会会長会会長（名古屋市農業委員会会長）から主催者として開会の挨拶があり、次いで、来賓の県農林水産部の兼原農業振興課長及び野澤農業会議事務局長が祝辞を述べました。

総会では、平成28年度事業報告、平成30年度収支予算、役員改選等についての議案が提出され、いずれも承認されました。

また、新城市農業委員会から提出された「農業委員及び推進委員の具体的な役割」、「最適化交付金の今後の参入予定」及び蒲郡市農業委員会から提出された「農地転用の許可基準である一般基準の農地転用することの信用性の判断」を議題として、意見交換がなされました。引き続き、情報提供として、西尾市産業部農林水産課の小澤主幹から「西尾市吉良町荻原地区における農地中間管理事業の推進について」と題して、推進チームの結成、現況把握、取組計画、農地の出し手への説明、集積・集約の成果、今後の課題等について説明がありました。

#### ◎ 常設審議委員会（農政）の審議状況について

11月13日に「愛知県三の丸庁舎」において、8月22日に理事会から付託された「農地利用の最適化の推進に関する対応」について協議するための常設審議委員会を開催

しました。

事務局から9月の「キックオフ会議」における農業委員会側の主な意見を始め、10月20日に取りまとめた「農業委員会と農地中間管理機構の連携に係る活動方針」、農地利用最適化交付金の活用に関する打合会の開催状況、今後の対応（案）について説明しました。自由討議の中で、各委員からは、「最適化交付金は積極的に活用していくべき」「農業委員や推進委員の活動に活かす方法を探りたい」「既に農地の集積は進んでおり必要性は乏しい」「これまでの地域の取組を評価してほしい」など様々な意見が出されました。これらを理事会に報告した上で、年度末に農業会議としての対応の方向性をまとめていく予定です。

### ◎ 東海4県農業会議事務局長等会議が開催されました

11月20日に三重県津市の「三重県合同ビル」において、岐阜県、静岡県、三重県及び愛知県の各農業会議事務局の事務局長等の会議が開催されました。

全国農業会議所の稲垣事務局長代理から最近の情勢として、全国で8割の農業委員会が新体制に移行し、農地利用最適化推進委員が13,390人に達したことや農地利用最適化交付金に係る報酬条例の整備状況等について説明がありました。この中で、従来全国3地域で開催されてきた農業委員会職員研究会の平成30年度移行の対応については、東京1箇所で日帰り研修とすることを検討している旨の説明がありました。

続いて、新制度移行後の農業委員会の体制や農地利用最適化交付金の活用に向けた対応などについて各県の現状を紹介し情報交換を行いました。

### ◎ 農業経営士等の認定式が開催されました

11月24日に名古屋市中区の愛知県庁本庁舎正庁において、大村愛知県知事出席の下、「平成29年度農業経営士・農村生活アドバイザー・青年農業士認定式」が開催されました。

農業経営士45名、農村生活アドバイザー24名、青年農業士28名が認定され、農業経営士は山口勝彦氏（豊川市）、農村生活アドバイザーは三宅光江氏（豊田市）、青年農業士は高橋至氏（知多市）がそれぞれ代表となり、大村知事から認定書が授与されました。

認定書授与後、大村知事の挨拶に続き、農業経営士、農村生活アドバイザー、青年農業士の認定者代表から今後の抱負とお礼の挨拶があり、来賓を代表して都築ふじ江愛知県農村生活アドバイザー協会会長が祝辞を述べました。

また、認定式後、株式会社都築経営研究所の都築富士男代表取締役による「農業経営と地域の活性化」と題する記念講演が行われました。

### ◎ 農地情報公開システム操作研修会を開催しました

11月28日に名古屋市中区の「名古屋銀行協会」において、全国農業会議所の青木主事を講師として農地情報公開システム（農地ナビ）操作研修会を開催しました。

初めに、課題となっている住民基本台帳・固定資産台帳との突合における不具合の発生、技術的、人的な要因等によりデータの更新が行われていない事例、既存システムから「これまでの処理履歴」が移行できていないこと等への対応について説明があ

りました。続いて、農業委員会等利用システムの具体的な操作方法やシステムの改修  
状況等についての説明の後、官民データ活用推進基本法に基づく農業データ連携基盤  
へのデータ提供の依頼があり、この中で経度、緯度等の位置情報データの提供は行っ  
たとの報告がありました。

## ◎ 全国農業委員会会長代表者集会在開催されました

11月30日に東京都港区の「東京・メルパルクホール」において、一般社団法人全国農業会議所主催の平成29年度全国農業委員会会長代表者集会在開催されました。

冒頭、全国農業会議所の二田会長から、大半の農業委員会が新体制に移行したことを受け、農地利用の最適化に全力で取り組む必要がある旨の主催者挨拶がありました。

大会は二部構成で行われ、第一部では、「農地利用の最適化に全力をあげよう」をテーマに、パネリストに松本岩手県岩手町農業委員会会長、箭原茨城県茨城町農業委員会会長、伊藤千葉県香取市農業委員会会長、竹田兵庫県南あわじ市農業委員会会長、助言者に桂京都府立大学准教授を迎えてパネルディスカッションが行われました。

第二部では、農地利用の最適化に向けた施策推進に関する要請決議、「新・農地を活かし、担い手を応援する全国運動」の推進に関する申し合わせ決議及び情報提供活動の一層の強化に関する申し合わせ決議を採択しました。

要請決議については、参議院議員会館において、愛知県選出の自由民主党国会議員の皆様、川上農業会議会長及び熊澤一宮市農業委員会会長を始めとする代表から要請活動を行いました。



川上会長（前列中央左） 藤川県連会長（前列中央右）

## ◎ 今後の主な行事予定

- 1 2月 1日 農地集積推進委員会（中区・JAあいちビル）
- 1 2月 5日 常設審議委員会（三の丸庁舎）
- 1 2月 12日 東海近畿ブロック女性農業・推進委員研修会（滋賀県）
- 1 2月 15日 農林畜産物品評会表彰式等（熱田区・熱田神宮会館）
- 1 2月 16日 第70回関西茶業振興大会愛知県大会（豊田市・豊田市民文化会館）
- 1 2月 25日 平成29年度愛知農業賞表彰式（中区・JAあいちビル）

平成30年

- 1月11日 理事会、常設審議委員会（三の丸庁舎）